



平成23年9月29日

国土交通省との「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」 に関するパートナー協定締結について

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）は、地域復興支援プロジェクト「あゆみ」の一環として、中小・中堅建設業者の経営戦略の実現を支援することを目的に、国土交通省および財団法人建設業振興基金との三者間で、「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関するパートナー協定を締結いたしましたのでお知らせいたします。

今般の協定締結は、地域復興支援プロジェクト「あゆみ」の基本方針である「コンサルティング機能の発揮」、「地域経済の面的再生への積極的な参画」に基づく取り組みの一つです。

地域の基幹産業である建設業は、公共工事の多寡や景気動向等の外部要因が経営に大きな影響を与えるという特殊性を有していることから、本パートナー協定において建設業界の実情に精通し、知識・経験が豊富な専門家と連携を図り、新事業展開、企業再編・転業・廃業に重点を置いた支援に努めてまいります。

記

1. 「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」の概要

「経営戦略相談窓口」を設置し、中小・中堅建設企業が抱える経営上の様々な課題に対する相談に対して、建設業に精通した中小企業診断士、公認会計士等の専門家が無料でアドバイスを行います。

2. 支援メニュー

(1) 入口支援（1企業あたり1回まで無料）

相談内容に応じて「エリア統括マネージャー」が電話によるアドバイスを行います。
その上で、必要に応じて「建設業経営戦略アドバイザー」を建設企業に派遣します。

(2) 出口支援（入口支援を実施した建設企業の中から選定）

特に新事業展開、企業再編・廃業に関しては支援チームを組成し、目標達成まで継続的支援します。

(3) 東日本大震災で被災した建設企業者の支援（専用のホットラインを開設）

支援メニュー等の情報提供を行うとともに、エリア統括マネージャーに加え、弁護士が電話アドバイスを行います。ご希望に応じて、建設業経営戦略アドバイザーを派遣することも可能です。

※ 震災関係の相談については、何回でも利用できます。

以上